

市内NPOに対するアンケートについて（案）

01. 協働のイメージ

NPO が（行政・企業との）協働についてどんな印象を持っているのか

例）手間がかかるのか、儲かるのか、アイデアが盗まれてしまうのか

⇒協働の手引きの方針に反映する【総論】

02. 協働したい事業を提案・相談するための窓口のあり方

どこに、どんな形で、どんな機能があればよいか

例） 区役所・本庁各部局・NPOセンター、コーディネーター機能

⇒センターの機能、区役所の地域連携強化の検討に反映【推進体制】

03. 行政と協働する事業として関わりたい分野とその事業費

例）現状の体制で対応できる分野と予算規模

⇒各部局へ協働の促進を働きかけるための参考とする【情報発信】

04. 協働を始めるにあたって感じる不安感について

例）相談するタイミング、相談する場所、相談の仕方、契約方法、資格要件

⇒相互理解を進める上で注意すべき点を確認する【推進体制】

05. NPO・行政・企業等が相互理解を深める方法

例）意見交換会の内容、方法、対象について

⇒相互理解を深めるために効果的な方策について確認する

06. 他のNPOの協働事例で知りたい情報

例）参考としたい事例の情報（予算規模、期間、動員した人数）

⇒協働を促進していくために注意すべき点を確認する【情報発信】

07. 行政が積極的に支援すべきNPO像

例）社会貢献が期待できるNPO、地域課題を解決できるNPO、地域に密着したNPO

⇒行政が税金を使って支援すべきNPO像を明確にし、基本方針に反映【総論】

08. NPOセンターの果たすべき機能・役割

例）相互理解に必要な出会いの機会、活動拠点の提供

⇒NPOセンターのあり方や要望を確認し、基本方針に反映【センター機能強化】

09. NPO センターを運営する人材に求められる能力

例) 専門的人材育成スキル、地域・NPO とのネットワーク、行政との協働調整能力

⇒NPO センターの機能強化のために必要な要件を確認【センター機能強化】

10. 有益な資金調達事例

⇒具体的事例を提案してもらい、基本方針等に反映【具体的事例】

11. 信用力向上にむけたNPOの評価方法（セルフチェック）について

⇒信用力向上に必要な NPO の評価方法として「セルフチェック」に対する意見、
注意すべき点などを確認【支援機能】

※対象

- ・ NPO 法人
- ・ 市民活動団体（NPO センター・社会福祉協議会登録団体）

より約 1,000 団体予定

※スケジュール（予定）

- ・ 12 月初旬より送付開始
- ・ 年明けより順次集計